



## ロロ・ピアーナ銀座店にて「青木淳展 -The Touch Of Architecture」を開催

ロロ・ピアーナは建築家の青木淳氏キュレーションによるエキシビション「青木淳展 -The Touch Of Architecture」を2021年4月16日（金）から5月9日（日）まで、銀座店4階にて開催いたします。

昨年6月に東京の銀座中央通りにオープンした「ロロ・ピアーナ 銀座店」。銀座の街並みの中、空に向かってうねりを見せる細く長いファサードは、控えめながら特殊な輝きを放ちます。この印象的なファサードを設計したのは建築家、青木淳氏です。彼はロロ・ピアーナが誇る素材の究極の手触りからインスピレーションを得て、非常に柔らかで滑らかな肌触りを建築という、硬い物質で表現するという、相反するコンセプトに挑戦しました。

銀座の最上階である4階は、普段はVIPルームとして使用されている特別なスペースです。このスペースを一般公開して開催される今回のエキシビションでは、この印象的な銀座店のファサードのデザインが、青木氏の思考の中でどのように生み出され、実際に形となったのか、その誕生までのストーリーをご紹介します。

デザインのインスピレーション源となったロロ・ピアーナの歴史とDNA。世界に誇る最高品質の素材によって極上の「Touch-手触り」を生み出すブランドの真髄と、その手触りからインスピレーションを得たファサードが誕生するまでの過程を青木氏がキュレーションし、視覚と触覚の両方で演出します。

ロロ・ピアーナの柔らかなカシミアのソファーに座ってご体験いただくエキシビションは、自宅のリビングでくつろぐように、リラックスしながらゆっくりとお楽しみいただけます。展示会場中央に設置されるのは、薄い柔らかなアブリックを重ねたスクリーン。この特別なスクリーンに、プロジェクターというノスタルジックな機械を使って銀座店が誕生するまでの軌跡をブランドのストーリーを織り交ぜながら投影しご紹介いたします。

青木氏はロロ・ピアーナの製品、素材についてコメントしています。

製品に触れてまず印象的だったのは、ビキューナやベビー・カシミアといった貴重な素材の感触でした。非常に柔らかで、素肌にふれてもチクチクしない、これまで体験したことのないものでした。温かみがあるのだけどシャープで、視覚的に表現するならば光沢に近いとおもいました。ブランドカラーであるクンメルも、レンガ色なので温かく重みがあるのだけど、生地に触れるとツルっとしています。本来共存しそえない要素が、ロロ・ピアーナでは共存し得るのです。

訪れる人は、青木氏がロロ・ピアーナの生地に実際に触れて感じたこと、インスピレーションを得て、そこから建築という形にしていくそのプロセスを体験することができます。



## ロロ・ピアーナ銀座店

2020年6月に銀座中央通りにオープンしたロロ・ピアーナ銀座店。その曲線を描くような印象的な建物は、銀座の街で際立つ存在感を放ちます。

ファサードの高さは56メートル。上部の30メートルが空中に舞い上がるような形状です。青木氏の発想は風になびく、軽く、柔らかいファブリック。高級繊維が光を捉えて虹色光沢の輝きを放ちます。ベースカラーはロロ・ピアーナのアイコンックなクンメルカラー。ファサードの下から上に向かってクンメルが徐々に薄れ、最上部はホワイトに。ファサードの揺れるテクスチャーは、極薄のラミネートが貼られたミラー張りのスチールプレートによるもの。プレートの前面に銀座の街の光と色と躍動感が映し出されるように設計されていますプレートは3度という微妙な角度で向きを変えて取り付けられているため、反射された像が断片化し、さらにダイナミックな表情を見せます。都会の騒めきを忘れさせてくれる抽象的な光景です

日本の繊細さと洗練さに包まれている「ロロ・ピアーナ銀座店」はロロ・ピアーナ独自の精神が込められ、細部に至るまで真の美を体感いただける店舗です。華やか銀座の街の雑踏に、やさしい囁きを響かせる店内で、青木淳氏のクリエイションとロロ・ピアーナの世界の融合をご体験いただく特別な空間をお楽しみください。

## エキシビジョンタイトル：「青木淳展 -The Touch Of Architecture」

開催場所：ロロ・ピアーナ 銀座店 東京都中央区銀座3-5-8

開催日程：2021年4月16日（金）～5月9日（日）

※4月24日（土）、25日（日）の二日間は15:00-20:00までイベントのためクローズします。

営業時間：11:00-20:00（最終入場：19:30）

銀座店直通：03-5579-5181

URL:<https://jp.loropiana.com/ja/Ginza-Store>

※ロロ・ピアーナでは、新型コロナウイルスの感染予防、拡大防止策に取り組み、お客様と従業員の安全に十分配慮してまいります。ご来店いただく皆さまにはご不便をおかけすることもあるかと存じますが、感染予防対策について、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- ストア入り口には手指用アルコール消毒液を設置しています。
- ご入店の際には、検温をさせていただきます。
- スタッフはマスクを着用してご案内させていただきます。またご来場の際には、マスク着用をおねがひいたします。
- 館内の混雑状況によってご入場を制限させていただく場合がございます。

## この件に関するお問合せ先：

ロロ・ピアーナ ジャパン株式会社

マーケティング&コミュニケーション 明田川美和

メールアドレス: [miwa.aketagawa@loropiana.com](mailto:miwa.aketagawa@loropiana.com)

電話: 03-3263-8247

ロロ・ピアーナはトップエンドのラグジュアリー業界において、妥協なき品質をその使命として邁進してきました。世界最高級の原材料を使い、最もこだわりの強い顧客のためにウェアやアクセサリーをイタリア国内で製造し、国際ネットワークを用いて直営店、loropiana.comのウェブサイト、厳選されたセレクトショップを通じてお届けしています。テキスタイル業界において6世代にわたり蓄積した豊かな経験に基づき、ロロ・ピアーナを高級素材や繊維生産のマスターとして、市場トップの地位を築いてきました。老舗ならではの伝統の継承が、リサーチ、厳選した原材料、最先端技術とイタリアクラフトや仕立ての伝統を融合した工程管理を可能にしているのです。



## 青木淳：ロロ・ピアーナの銀座新旗艦店のファサードを手掛けた建築家

日本の建築家、アーティスト。東京大学を卒業後、株式会社磯崎新アトリエに勤務。その後 1991 年に「面白そうなこと」を手掛けたいと東京に株式会社青木淳建築計画事務所を設立。公共建築、商業施設、個人宅など多方面で活躍。アートインスタレーションや出版物の作成も手掛ける。主な作品は、ルイ・ヴィトンの世界各地の主要店舗、遊水館のプール施設（1993 年）、潟博物館（1997 年、日本建築学会賞作品賞を受賞）、青森県立美術館（2006 年の国内オープンコンペティションで最優秀賞を受賞）。

2005 年に文化庁芸術選奨新人賞を受賞。



関連作品：

**LVMH とのコラボレーション**

日本

**上海複合ビル「L'Avenue Shanghai」**

上海、中国

**白い教会**

大阪、日本

**馬見原橋**

熊本、日本